

■施工方法

アンカー取付タイプ	貼付け式タイプ
1. マーキング・墨出し ビームポストを設置する位置（アンカー打設立置）にチョーク等でマーキングをしてください。 ※ 設置位置はなるべく平らな場所をお選びください。 ※ 設置する路面上のゴミならびにラインの塗装段差等は予め除去してください。 2. 穿孔 ドリルでアンカー穴を穿孔してください。 ※ プラスチックアンカーの場合、穿孔の深さはアンカーの長さより10mm～15mm程度深くしてください。 ※ 穿孔径は同サイズ（付属のプラスチックアンカーの場合φ16mm）が理想です。大き過ぎるとボルト締付け時にとも回りする場合があります。 3. 清掃 穿孔穴をブローヤやブラシ等で清掃してください。 ※ 路面が濡れている場合、穿孔穴をバーナー等で十分に乾かしてください。接着剤が硬化不良を起す恐れがあります。 4. 接着剤注入 穿孔穴深さの八分目程度まで接着剤を注入してください。（路面より20mm～30mm程度下） ※ 硬化不良を防ぐため、接着剤の混合は十分におこなってください。 5. アンカー設置 プラスチックアンカーを挿入してください。 ※ 固い場合はハンマー等で打込んでください。 6. 接着剤注入 挿入したプラスチックアンカー内に接着剤を少量注入してください。 7. 本体設置 本体を設置し、ボルト・ワッシャーを締め付けてください。 ※ 使用接着剤量は50g（一穴）×2穴＝100gを目安にご使用ください。	2. マスキング 路面をはみ出した接着剤が汚さないよう、貼付け面よりやや大きめにマスキングをしてください。 ※ 路面が濡れている場合、バーナー等で十分に乾かしてください。 3. 接着剤塗布 路面に薄く接着剤を塗布してください。その後、ベース底面全体へ塗布してください。 ※ 路面に凹凸がある場合には、路面の塗布量を多めにしてください。 ※ 硬化不良を防ぐため、接着剤の混合は十分におこなってください。 4. 本体設置 接着剤を塗布した場所に、本体を素早く押圧し設置してください。 ※ ベース底面部に、接着剤がしっかり付着するように施工してください。 5. 養生 マスキングを剥し、接着剤を硬化させます。 ※ ベース底面部への使用接着剤量は、330gを目安にご使用ください。

■価格・仕様

型式		本体		反射材		価格
		色	高さ (mm)	色	長さ (mm)	
ビームポスト	OR-400	オレンジ	400	白/白	200	16,000
	DB-400	ダークブラウン				
	GR-400	グリーン				
	OR-650	オレンジ	650	白/白	400	18,000
	DB-650	ダークブラウン				
	GR-650	グリーン				
	OR-800	オレンジ	800	白/白	550	21,000
	DB-800	ダークブラウン				
	GR-800	グリーン				



※仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。カタログに記載データは、本製品の代表的なデータであり、性能をお約束するものではありません。

製造販売元
株式会社 キャットアイ
交通システム営業部
〒546-0041
大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL: 06-6719-2637 (ダイヤルイン)
FAX: 06-6719-2362

取扱代理店

次世代車線分離標

BEAMPOST
— ビームポスト —



特長1. 超・高視認性

正面輝度で約4倍の反射性能を実現 (H=650mmタイプ)

視線誘導標はドライバーの目に「点」として認識される「点誘導」と「線」として認識される「線誘導」があります。「点」に比べて「線」の視線誘導は遠近感をドライバーに認知させやすく、カーブの線形や距離感をより効果できに伝えるため、視線誘導効果が非常に高いと言われています。ビームポスの新たな形状による視線誘導がより安全な道づくりを提案します。

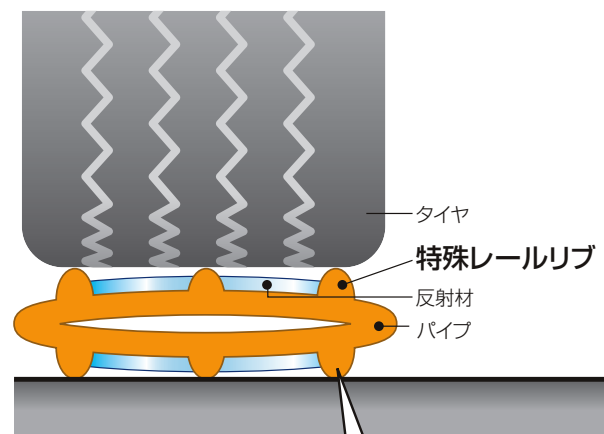


特長2. 防汚性能

特殊レールリブ構造により反射材の汚れ、損耗を防止

従来の製品では、車両踏付け時のブレーキングや樹脂バンパーの衝突により、反射材表面にスリップマーク（ゴム等の汚れ）が付着し反射機能を著しく低下させていました。ビームポスは特殊レールリブ構造により、反射材の汚れや損傷を飛躍的に低下させることが可能となりました。

特殊レールリブ構造



レールリブがタイヤやバンパーが直接
反射面に接触するのを防ぎます。

車両踏付け時のイメージです

スリップ試験・実車踏付け試験



タイヤ荷重200kgでタイヤをロックし、スリップ状態での
往復踏みつけ試験



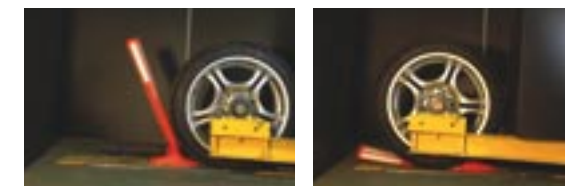
テスト実施後のサンプル状態です

特長3. 耐久性・復元性

高特性ウレタン樹脂を採用し、優れた復元性を実現

高特性ウレタンエラストマーの採用により、優れた耐久・復元性を実現しました。
また、「特殊レールリブ」構造が車両衝突時の反射材の破断を防ぎます。

繰り返し踏付け耐久試験



踏付けタイヤ荷重500kgの繰り返し踏付け試験にて、5000回実施後でも
直立復元性に問題なし

実車衝突試験



大型トラック(車重12t)ならびに乗用車(車重2t)による時100km/hの
衝突実験にて破損なし

